

フットケアチームにおける臨床工学技士の役割

宝池会 吉川内科医院 ME 部 西後孝弘

藤井茂人 村石州啓 同透析看護部 土屋真奈美 同診療内科部 吉川昌男 吉川尚男 大前清嗣

[目的]

当施設ではフットケアチームを中心に透析患者に対しフットケアを行ってきた。

今回、臨床工学技士がフットケア業務における取組みと、フットケア業務効率の改善を目的にファイルメーカーでの管理を試みたので報告する。

[方法]

当院の臨床工学技士がフットケア業務に関わるものとして、LDLアフェレーシス治療、ABI・SPP測定、フットケアデータベースの作成をしている。

[結果]

・フットケアホーム

、実施したい項目を選択する(図 1)。



・患者フットカルテ

一つの画面からフットケアシート・フットチェック表・処置用フローシート・ABI 検査・SPP 検査・フットチェック予定表が一覧で分かるように作成し、各項目ごとに過去の履歴を見ることができるようになっている(図 2)。

患者フットカルテ

フロア選択 全表示 更新 前 次 MENU

ひらがな [] 年齢 88 区分 外来 DM あり
 ID [] 名前 [] 性別 男 ペットNo 1B-19 PAD []

フットケアシート 履歴 新規作成
 実施日 担当者 次回評価月
 2015/11/27 [] 12月
 2016/02/10 [] 3月

フットチェック表 履歴 新規作成
 実施日 担当者 次回評価月
 2016/04/11 [] 5月

処置用フローシート 履歴 新規作成
 実施日 次回評価日

ABI検査履歴 新規作成
 2015/06/26
 2015/08/25
 2015/09/11
 2015/11/13
 2016/02/19
 2016/04/15

SPP検査履歴 新規作成
 2014/04/08
 2015/08/05
 2015/08/28
 2015/09/04
 2015/11/16
 2016/04/08

予定表
 1月 7月
 2月 8月
 3月 9月
 4月 10月
 5月 11月
 6月 12月

リスク分類 新規作成
 7
 空欄の場合はリスク分類未登録で
 すので登録してください。

メモ []

アセスメントシート
 フットカルテ
 患者台帳

・フットチェック表

入力作業は ipad から行うことができ、入力フォームの所を選択すると選択項目がでるようになって
 いる。

この画面から写真を撮って保存することができるようになっている(図 3)。

フットチェック表 新規 [] 全表示 前 次 MENU

ID [] 名前 [] 日付 2016/04/11
 DM あり 次回チェック月 5月
 視力障害 あり 看護師サイン 志田 梨江
 血行再建歴 あり

リスク分類 7

足背動脈 右 足背動脈 左
 弱 良

後脛骨動脈 右 後脛骨動脈 左
 良 良

膝窩動脈 右 膝窩動脈 左
 弱 弱

検査結果
 ABI ABI右 ABI左
 2016/08/12 0.67 0.62
 2016/05/20 0.63 0.63

SPP 足背右 足背左 足底右 足底左
 16/07/25 定期フォロー 45 25 38 30
 16/04/08 EVT治療後フォ 29 不可 25 19

疼痛 安静時 部位 創部
 しびれ 部位 創部
 皮膚色 赤紫

皮膚温 R 30.1 皮膚温 L 29.5
 冷感の自覚 あり(皮膚音測定) 部位 創部

写真 [] [] [] []

メモ EVT後下肢腫脹ありリスク8に変更

修正日 2016/04/11 修正時間 10:50:46 削除 登録

・フットケアシート

フットチェックをした際にケアが必要な場合実施している。

シートには写真・処置内容・指導内容・アセスメント・次回ケア予定内容を入力する(図 4)。

フットケアシート

新規

ID [] 名前 [] 日付 2015/11/27 評価月 12月 担当者 []

DM有無 あり

写真1 写真2 写真3 写真4

処置内容

爪ケア 保湿ケア 胼胝ケア 足浴

鶏眼ケア 角質ケア 白癬(爪・皮膚) DMフットケア

その他 []

指導内容

足観察 保湿 靴擦れ対策

爪切り 足の洗い方

その他 []

アセスメント

7月に右第一指をぶつけ血腫形成後、爪が積み重なるように肥厚しミルフィーユ状になっている。ニッパーにて慎重にふるい爪を除去する。最下層からは新しい爪が形成されており、あらたな血腫形成はなし。家族にサポート専られているが毎週ではないため、定期介入必要。

次回ケア予定内容

12月

修正日 2015/12/18 削除 登録

・SPP

当院では臨床工学技士が透析前に検査を行っている。検査値だけでなく、写真で測定部位が分かるようになっている(図 5)。

SPP

新規

ID [] 名前 [] ベッドNo 18-19 SPP一覧表

日付 2015/08/28 測定時 治療前 測定理由 EVT治療後フォロー

測定結果

SPP 足背 右 39

SPP 足背 左 21

SPP 足底 右 36

SPP 足底 左 38

メモ

2015/8/14にEVT施工

SPP 足背 右 写真 SPP 足底 右 写真

SPP 足背 左 写真 SPP 足底 左 写真

削除 登録 測定者 []

・ABI

測定日と数値が確認できる。

ABI									
ID	名前	身長	日付	ABI 右	ABI 左	メモ			
		155.9	2018/01/25	0.79	0.62				
		150.9	2018/01/26	1.09	1.2				
		157.3	2018/01/26	0.76	0.85	カンファレンスで、1年後フォロー。			
		168.2	2018/01/26	1.22	1.26				
		166.4	2018/01/27	0.84	0.55				
		155	2018/02/08	0.76	0.86				
		151.8	2018/02/08	1.01	1.12				
		158.8	2018/02/08	0.96	1.07				
		158.8	2018/02/09	1.06	1.02				
		163.6	2018/02/09	1.17	1.26				
		172.8	2018/02/09	1.33	1.29				
		165.2	2018/02/09	1.2	1.13				

・フットチェック予定表

患者ごとにフットチェックをする予定月を決めているため、月間予定表を選択し該当月を選択すると予定患者が抽出される。

予定表		月間予定表	フロア選択	全表示	更新	MENU
1A-01	フットチェック 予定月	フットチェック	新規作成	最終フットチェック日		
	1月 2月 3月 4月 5月 6月 7月 8月 9月 10月 11月 12月					
1A-02	フットチェック 予定月	フットチェック	新規作成	最終フットチェック日		
	1月 2月 3月 4月 5月 6月 7月 8月 9月 10月 11月 12月					
1A-03	フットチェック 予定月	フットチェック	新規作成	最終フットチェック日		
	1月 2月 3月 4月 5月 6月 7月 8月 9月 10月 11月 12月					
1A-04	フットチェック 予定月	フットチェック	新規作成	最終フットチェック日		
	1月 2月 3月 4月 5月 6月 7月 8月 9月 10月 11月 12月					
1A-05	フットチェック 予定月	フットチェック	新規作成	最終フットチェック日		
	1月 2月 3月 4月 5月 6月 7月 8月 9月 10月 11月 12月					
1A-07	フットチェック 予定月	フットチェック	新規作成	最終フットチェック日		
	1月 2月 3月 4月 5月 6月 7月 8月 9月 10月 11月 12月					
1A-08	フットチェック 予定月	フットチェック	新規作成	最終フットチェック日		
	1月 2月 3月 4月 5月 6月 7月 8月 9月 10月 11月 12月					
1A-09	フットチェック 予定月	フットチェック	新規作成	最終フットチェック日		
	×1月 ×2月 ×3月 ×4月 ×5月 ×6月 ×7月 ×8月 ×9月 ×10月 ×11月 ×12月					
1A-10	フットチェック 予定月	フットチェック	新規作成	最終フットチェック日		

以上のように透析条件の設定、ABI・SPP測定等のフットケア業務のフォローを行う事によって臨床工学技士の立場からフットケア業務への参画ができた。

また、ファイルメーカーでデータベースを作成し利用する事で情報が一元管理出来、入力作業・情報収集・画像管理・患者指導などの業務効率が改善するとともに、スタッフ間での情報共有が可能になり適切な運用に繋がった。

考察

電子媒体で記録される事により、フットケアに関する情報が確認出来るようになった。また、治療方針・検査などの透析治療に介入する事で、今後の治療計画に有用であると考えられる。

結語

臨床工学技士としてフットケアチームに参画する事は、下肢救済する上で有効である。